

長崎県知事賞

収益性の高い魅力ある経営体部門 沿岸漁業の部



受賞者名：川上^{かわうえ} 一位^{かつい}

市町名：五島市

主な取組：タチウオ曳縄の漁具改良やクロムツの漁法確立、漁場利用のルール化や操業調整

1. 取り組みの概要

- ①タチウオを効果的に釣獲するために独自に曳縄の餌や仕掛けを改良したり、釣により沖合では漁獲されていなかったクロムツについて漁場開拓による一本釣漁業を確立したことに加え、高鮮度保持による魚価の向上と経営の安定に取り組んだ。
- ②五島タチウオ曳縄協議会の支部長や会長を長年務め、さらに「長崎県連合太刀魚曳縄協議会」の会長として、関係漁業者の先頭にたって漁場利用のルール作りと大中まき網や韓国延縄との連絡調整を行ったほか、タチウオ曳縄とクロムツ一本釣漁業の漁労技術を若手に伝承するなど後進の育成に取り組んだ。

2. 受賞理由

- ①五島西沖の漁場において、10～3月にタチウオ曳縄、4～9月にクロムツ一本釣の漁業を営み、地域でも有数の安定した高い水揚を確保し、高鮮度保持などの取組により高単価での取引を実現したことが評価された。
- ②漁場利用のルール作りや他漁業種との連絡調整により資源保護や安心・安定した操業に繋がり、漁労技術の伝承により新たに若手漁業者が着業するなど、地域漁業の発展に貢献している。

